

事業所名		ぐっどはーと川口		放課後等デイサービス 支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		こどもたちの笑顔と一緒に											
支援方針		特性のある子どもたちと、そのご家族が、日常生活や社会生活を円滑に笑顔でストレスフリーに過ごせるようになること。											
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで				送迎実施の有無		あり なし					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持、改善 ・生活習慣の形成 ・基本的生活スキルの獲得		意思表示が困難である子どもの特性及び発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行う。 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する。 身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。									
	運動・感覚	・姿勢と運動、動作の向上 ・動作の補助手段の活用 ・保有する感覚の総合的な活用		日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢 の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。 子どもの特性に合わせて必要な移動能力の向上のために運動に関する支援プログラムを実施する。 感覚や認知の特性(感覚の過敏や鈍麻)を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の提案及び支援を行う。									
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得 ・空間、時間等の概念形成の習得 ・外部環境の適切な認知と行動の習得		環境から情報を取得し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援する。子どもの特性に合った環境調整ならびに関わりを意識して支援する。 子どもの発達段階に対応した空間・時間等の概念の形成を図ることによって、行動の手掛かりとして活用できるようになる働きかけを常に行う。 情報を適切に処理できるような環境調整や関わり方の指導。個々の特性から生ずる行動障害に対して適切行動の獲得に向けた支援を行う。									
	言語 コミュニケーション	・言語の受容及び表出 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用		発達段階に応じた話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする等、言語を受容し表出する支援を行う。 場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。 発達段階に対応するコミュニケーション手段を選定し、環境の理解と意思の伝達ができる機会を積み重ねていけるように関わり方の調整。									
	人間関係 社会性	・他者との関わり(人間関係)の形成 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加		人との関係を意識し、関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。 支援員を介して自分の得手、不得手など、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるようになるための支援を実践する。 子ども自らが自発的に集団に参加し手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援していく。									
家族支援		日々子どもを育てている保護者様の思いを尊重し、寄り添いながら、子どもの発達支援に沿った支援プログラムの作成をする。ご家族が安心して子育てを行うことができるよう、さまざまな負担を軽減していくための支援等を行う。				移行支援		・移行先との連携(支援内容等の共有や支援方法の伝達) ・移行先への支援と支援体制の構築					
地域支援・地域連携		・地域の子育て環境における施設などとの連携 ・地域の支援体制との関係の構築				職員の質の向上		・支援会議 常時 ・支援研修 年2回 ・外部研修及びスキルアップ研修 希望時					
主な行事等		・季節行事（ハロウィン、クリスマス、節句等） ・避難訓練 年2回 ・遠足											